

CIP Newsletter

ニュージーランド出身香取市国際交流員
花田サミュエル卓也 (サム)

マタリキ

ニュージーランドでは6月から冬が始まりません。南島にある私の地元では、天体観測、スキー、山景色を見ながらハイキングするのに最高の時期です。また、6月はマタリキと呼ばれるマオリのお正月もあります。今回のニュースレターでは、このユニークな休日、そしてニュージーランドに持ち帰ったお土産に対する家族・友だちの反応について話したいと思います。

マタリキは毎年6月頃に、ニュージーランドで見られる星団です。日本では昴星団、英語ではPleiades (プレアデス) と呼ばれており、星団の中で6-7つの星しか認識されていません。一方で、ニュージーランドでは9つの星をしっかりと見ることができます。マオリの文化では、マタリキ星団は母と8人の子どもとして知られ、それぞれの星の名前、性別、何を表すかが決まっています。以下の表の通りです。

名前	性別	表すこと
マタリキ	女性	ウェルビーイングと健康
トゥプアランギ	男性	上からの食べ物
トゥプアヌク	女性	土の中で育つ食べ物
ウルランギ	男性	風
ワイプナランギ	女性	雨水
ヒワイテランギ	女性	抱負
ワイテイ	女性	淡水
ワイタ	男性	海
ポウフトウカワ	女性	故人



Via: <https://www.sciencelearn.org.nz/images/3964-te-kahui-o-matariki>



Via: <https://www.parliament.nz/en/get-involved/features/celebrating-matariki-as-a-public-holiday/>

マタリキは地球に最も近い星団のひとつでもあり、マオリの正月は、マタリキ星団が最も明るくなる時期と重なっています。もしその年のマタリキ星団が明るければ豊作になると言われていますが、もし薄暗ければ不作になると信じられています。



マタリキは2022年にニュージーランドの祝日になり、イースターと同じように毎年日にちが変わって、毎年、星団が最も明るくなる日に一番近い金曜日に決定します。今年のマタリキは6月28日です。長い週末なので、家族と集まって食事をしたり、旅行したりするのが一般的です。マオリの伝統では、この祝日は、今はもういない大切な人を偲び、過ぎ去った1年に感謝し、今年の願いや目標を書く時期とも考えられています。

先月のニュースレターでは、お土産文化について色々話しました。実際に、家族と友達に様々な物を持って行くと、みんなから面白いリアクションが沢山ありました。抹茶味のお菓子が好きな外国の方は沢山いると書きましたが、抹茶キットカットを渡した家族や友だちの9割に「草の味がする」と言われ、気に入ってもらえませんでした。一方、ビスケットと苺味のキットカットが一番人気で、ベビースターラーメンや香取市の芋けんぴとピーナッツも喜んでくれました。ニュージーランドにいる間、面白いことがたくさんあったし、逆カルチャーショックを受けたこともたくさんありました。来月のニュースレターで里帰りについて書きますので、楽しみにしててください。



FacebookやInstagramで香取市での生活や観光、ニュージーランドの文化など英語と日本語で発信しています。見ていただけたら嬉しいです。これから他のことも挑戦してみたいと思っているので、英語・企画・お手伝いでも何かあれば、是非Facebook・Instagram・3階の商工観光課にてお声掛けください。



LITTLE_EDO_SAWARA